

「スイーツ甲子園 ふくしまチャレンジカップ」 応募総数547組 決勝大会出場者決定！

福島県の特産品を使ったスイーツ作りのコンテスト「スイーツ甲子園 ふくしまチャレンジカップ」（共催・福島県大熊町、富岡町、檜葉町、広野町、産経新聞社）の決勝大会出場者が決定しました。547組の応募があり、審査員を務める一流シェフらによる厳正な審査の結果、キウイ（大熊町）、パッションフルーツ（富岡町）、サツマイモ（檜葉町）、バナナ（広野町）の4部門各3組の計12組が選ばれました。決勝大会は8月24日(日)に「Jヴィレッジ」（檜葉町・広野町）で行われ、高校生たちがスイーツ作りのアイデアや技術を競います。決勝大会の様子は9月にBSフジの特別番組として放送予定です。

【公式サイト】 <https://sweets-challengecup.com/>



【決勝大会出場者】 ※学校名の五十音順で掲載

■キウイ（大熊町）部門

栗林 愛依さん・向井 敦哉さん（鹿児島・神村学園高等部）
山川 恵禮奈さん（京都・洛北高等学校）
黒崎 翔太さん（栃木・国際TBC調理・パティシエ専門学校）

■パッションフルーツ（富岡町）部門

山中 乃愛さん・水谷 安璃さん（三重・相可高等学校）
河原 洋姫さん（岡山・おかやま山陽高等学校）
高橋 舞波さん（東京・レコールバンタン高等部東京校）

■サツマイモ（檜葉町）部門

木村 紬星心さん・岩本 華鈴さん（岡山・おかやま山陽高等学校）
脇田 葵さん・木田 美々花さん（和歌山・南部高等学校）
田中 咲衣さん・原田 ふうのさん（宮城・宮城県泉館山高等学校）

■バナナ（広野町）部門

瀬戸口 陽葉さん・水本 陽菜香さん（鹿児島・神村学園高等部）
岩下 洋汰さん・中島 虎輝さん（愛知・修文学院高等学校）
野舘 唯花さん・鈴木 葵晴さん（福島・福島県磐城第一高等学校）



「スイーツ甲子園 ふくしまチャレンジカップ」は、今年で18回目となる「スイーツ甲子園 高校生パティシエNo.1決定戦」の姉妹コンテストとして2023年に誕生しました。お菓子作りが大好きな高校生なら誰でも参加できる大会です。福島県の特産品のおいしさや魅力を多くの人たちに知ってもらい、東日本大震災と原子力災害からの復興をスイーツの力で応援することを目的としています。

3回目となる今回は大熊町のキウイ、富岡町のパッションフルーツ、楡葉町のサツマイモ、広野町のバナナの計4部門で、「家庭で作れるスイーツ」のレシピを募集。決勝大会で、各部門の大熊町賞、富岡町賞、楡葉町賞、広野町賞に輝いた出場者には、審査員シェフと一緒に各町の特産品を使ったコラボスイーツを考案する副賞が贈られます。考案したスイーツは来年2月に東京・代々木公園で開催する「ふくしまスイーツフェスティバル」（共催・大熊町、富岡町、楡葉町、広野町、産経新聞社）で販売。スイーツの力で復興を応援したいという高校生たちの思いが詰まったスイーツがお楽しみいただけます。

※町産以外のテーマ食材を使用する可能性があります。

【大会アドバイザー・大森由紀子さんからのメッセージ】

非常にレベルアップした作品の中から、シェフたちが真剣な眼差しで選考しました。選ばれた作品はどれも一目見ただけで素材感が感じられ、素材をリスペクトした作品ばかりです。決勝大会での皆さんの熱い戦いを期待しています。

【大会概要】

- 名称：スイーツ甲子園 ふくしまチャレンジカップ
- 共催：大熊町、富岡町、楡葉町、広野町、産経新聞社
- 特別協力：Jヴィレッジ
- 協力：おおくまキウイ再生クラブ、サン・クリーン、楡葉町振興公社、広野町振興公社、福島しろはとファーム、貝印、中沢乳業、一般財団法人ドーバー洋酒財団
- 後援：復興庁、文部科学省、福島県
- 表彰：キウイ部門・大熊町賞、パッションフルーツ部門・富岡町賞、サツマイモ部門・楡葉町賞、バナナ部門・広野町賞
- 決勝大会：2025年8月24日(日)、Jヴィレッジにて開催
- 特別番組：BSフジで9月（予定）に放送

【公式サイト】 <https://sweets-challengecup.com/>